

## R5 協働のまちづくり基本条例の検証について(案)

### 検証の基本方針

- 前提として、基本条例の認知度がよくはないことから、当条例の趣旨を浸透させていく機会とし、今後の周知方策も検討する
- まちづくりの基本原則や参加・協働、それぞれの役割など、規定されている取り組みが各主体でなされているか確認し、その促進の方策を検討していく
- 第2条(条例の位置付け)に基づき、制定当初の条文、理念は最大限尊重する

### 検証の視点

- 社会情勢の変化に照らし、ふさわしい理念の趣旨となっているか
- 規定されている取り組みが各主体でなされているか(規定が形骸化していないか)

# R5 協働のまちづくり基本条例の検証について(案)

## ～市民参加の機会づくり～

●7月

●8月

●9月

●10月

●11月

●12月

●1月

R5

- 取組状況調査の調査項目作成
- ワークショップの内容検討、チラシ作成

- 取組状況調査実施
- ワークショップ周知

- 調査の結果まとめ・要約版作成

- WS① 導入、基本条例の位置付け
- WS② 5年間で変わったことは？
- WS③ 振り返るうまちづくりの基本原則

(第4条)

- WS② 市民の参加、こどもの参加を進めるには？(第14条、第15条)

- WS③ 確認しようそれぞれの役割
- WS④ 協働のまちづくりを進めるには？(第6条～第13条)

(第17条)

- WS④ 周知も含めた今後の取り組み
- WS⑤ まとめ

協働のまちづくりワークショップ(全4回)